

# 公益財団法人 広島平和文化センター

名称	公益財団法人 広島平和文化センター	
英文名	Hiroshima Peace Culture Foundation	
代表者	理事長 小溝 泰義	
所在地・連絡先	広島市中区中島町1番5号 TEL:082-242-8879	
設立年月／地域国際化協会認定年月	昭和51年(1976年)4月1日	
基本財産／年間予算額	1,301,751千円／1,586,642千円	
会員制度	個人会員18人(年会費1口10,000円)／法人会員101団体(年会費1口10,000円)	
役員数／職員数	役員25人／職員132人	
国際交流施設の概要	国際交流ラウンジ (広島国際会議場内)	設置者: 広島市／管理運営: 広島平和文化センター(指定管理者に指定)／延床面積: 234㎡／平成元年7月1日開館
民間国際交流団体とのネットワーク		国際交流ネットワークひろしま(広島市内を拠点として国際交流・協力活動を行う団体の組織)の事務局を運営
定期刊行物		機関紙「平和文化」／日本語／年3回 English News letters「PEACE CULTURE」／英語／年2回 情報誌「HIRO CLUB NEWS」／英語／月1回
主な出版物		
平成27年度 主要事業	国際交流・協力事業への助成	広島市内の団体が行う国際交流・協力事業に対し補助金を交付することにより、広島市民の国際交流・協力事業への参画意欲を高め、市民団体の育成と多様な国際交流・協力事業の推進を図り、広島市の国際化に寄与する。(887千円)
	国際交流・協力の日の開催	市民団体間の情報の共有化及び連携の強化を図り、また参加市民に国際交流・協力活動への関心を高めてもらうため、広島市内の国際交流・協力活動団体を中心としたイベントを開催する。(3,272千円)
	情報誌の発行	在住外国人を対象に行政からのお知らせや市内で行われる文化イベント情報などを網羅した生活・文化情報誌(英語版)を月1回発行する。イベント情報については、スペイン語、ポルトガル語、中国語でも作成している。(97千円)
	国際交流員による国際交流事業の実施	地域レベルでの国際交流及び国際理解の推進を図るために、国際交流員を学校や市の関係機関が実施する国際理解・国際交流事業に派遣する。(19千円)
	外国人市民の総合相談窓口事業	外国人市民のために相談窓口を開設するとともに、行政機関などへの通訳派遣、生活関連情報の翻訳等を行う。通訳相談員: 中国語、ポルトガル語、スペイン語(5,244千円)
	ひろしま奨学金の支給	広島市内に居住し、市内の大学・大学院に在籍する私費留学生に対し、経済的な問題に影響されることなく、安心して学業に専念できるよう奨学金を支給する。(11,738千円)
	ボランティア通訳者の研修・派遣事業	広島市の「多文化共生」のまちづくり推進指針に基づき、行政機関・学校の窓口での外国人の相談に対応するため、ボランティア通訳者を派遣するとともに、通訳者を対象とした研修会を開催する。(421千円)
	国際交流ラウンジの運営	国際交流・協力に関する情報や外国人のための日常生活に関する情報などを提供するとともに、国際交流・協力のための場所を提供している。(7,923千円)
	国際交流ネットワークひろしまの運営	広島市内の国際交流・協力活動団体等が加入している組織「国際交流ネットワークひろしま」加入団体への情報提供や、団体の活動支援の一環として無料で貸出す研修室、ボランティア活動コーナーの運営、またホームステイ等のボランティア登録やあっせんを行う。(加入団体数 255団体)(1,564千円)
	外国人市民の日本語能力向上支援事業	地域日本語教室の日本語ボランティアのスキルアップを図るための研修会や情報交換の場を提供することで、日本語ボランティアのネットワーク組織の構築を図る。(482千円)

# 公益財団法人 広島平和文化センター

<p>「姉妹・友好都市の日」の開催及び「ヒロシマ・メッセセンター」の運営</p>	<p>市民の国際意識の高揚を図るため、広島市と姉妹・友好都市提携している海外の6都市について、広く市民が参加できる記念イベントを開催する。(4,165千円)</p>
<p>国際交流・協力団体との連携</p>	<p>広島地域の国際交流・協力事業の連携・調整を図るため、関係機関との連絡会議に参加するとともに、二国間団体の運営や地域国際化協会の研修会等に参加する。(233千円)</p>



国際交流・協力の日



国際交流ラウンジ



姉妹・友好都市の日記念イベント  
モントリオールの日